新春座談会

ＮＰＯの次は
指定管理者に挑戦

指定管理者

司会「こんにちは、指定管理者制度研究プロジェクトの第一回会合を開催させていただきます。十月十九日の理事会で、指定管理者制度について研究プロジェクトを立上げ、理事会に答申をしていただくということになりました。メンバーは理事長一任ということでしたので、今日お集まりいただいた方々が、理事長選任のメンバーと言うことになります。よろしくお願いします。まず理事長挨拶を。」

福冨「みなさん今晩は、夜分お忙しい中をありがとうございます。勝手に決めさせて頂きました。みなさん快く応じて下さいまして有難うございます。先日ボランティア団体の交流会で、さくら友の会はＮＰＯ法人になられたそうですが何をするんかいと質問されまして、うじゃうじゃとしか答えられませんでした。またある人からはＮＰＯ法人になれば役所の見る目も違ってきていろいろとことがやりやすくなりますね。」などと言われましたが、さて何かをやるのは何時頃からだろうかと思いました。何時でも何かをやれる体制を作るため、まずこのような会を立ち上げて、みんなで検討することが必要であり、素晴らしいことだと思います。ご協力をお願いたします。」

司会「新メンバーの紹介をしたいと思います。植野さん、自己紹介をお願いします。」

植野「植野善男です。住宅建設の仕事をしています。その関係の管理組合を昨年作って指定管理者になり、活動を始めております。この間、城戸さんに会った時、あんたみたいな生き方しとったら、俺一人しか相手にせんよと言われました。（笑い）ま、一人でも居ったけ良かったと思って、この会にいれさせて貰いました。よろしく。」

司会「指定管理者になって、下関市深坂自然の森・森の家下関の二つを対象に十月の公募に応じるということを考えたいと思います。応募する為には事業計画書が必要になります。」

常岡「実際に森の家でどんなことをしているのかが知りたい。」

司会「清掃業務は、五ケ所の公衆便所も含めて外注しているようです。」

平野「夜勤、泊まり、夜間パトロールはあるの？」

司会「良く分からないが、必要ではないでしょうか？必要に応じて職員を

植野「森の家の建物の維持管理、簡単な修繕は？」

福田「専門家に依頼しなければならないような修理、保守の工事は別予算でしょう。」

野口「指定管理者になると言うことは決定しているのですか？」

司会「指定管理者になることを前提として調査し、結果を理事会に答申します。理事会にかけるための調査でもあります。その過程で必要なしとなれば、そのような答申になります。」

常岡「いろいろ事前調査が必要と思うが、どのように行うのですか。」

司会「福田さん、どんな方法がありますか？」

福田「今、地方自治体は財政難です。下関市もご多分に漏れず財政難です。指定管理者制度の導入の目的は、民間委託によってコストを削減することにあります。さくら友の会にとっては、深坂自然の森や、森の家の管理をすることは、活動もし易くなりますし、より低コストでより質の高いサービスを提供できる可能性があると思っています。調査は、市の窓口に資料の提供をお願いしますので、メンバーの中から聞き取りに行っていただくのが手始めではないでしょうか」

司会「管理上の条例。個人情報の保護に関する法律条例。森の家の就業規則など。メリット、デメリット、種々のリスク。人身事故や火災などの責任。スケジュール、損失や利益がでたときどうするのか。組織内の管理体制や位置付け、場合によっては別会社にするなどなどいろいろ検討しなければならないことはありますが、今日は、少し前向きに、深坂の森の管理を任されたら友の会では何ができるか、どんなことをしたいか、事業計画に盛り込んでアピールできそうなことを少し話し合っていただけたらと思いますが。」

深坂の夢

植野「樹木、植物、動物、鳥などの表示板があればいい。」

野口「深坂で、携帯電話が使えるようにソフトバンクに申し入れている。」

上畠「ドコモにも申し入れている。話は良く聞いてくれて期待したが一向に進まない。」

西川「下関市の方からも業者に依頼するよう、お願いして見ましょう。」

野口「携帯電話が使えるようになると、いろんな木や草にＱＲコード（二次限バーコード）の標識を作って貼り付けたい。その場でインターネットに繋がってホームページから情報を読めるようにしたい。」

福田「できますよ。それは比較的簡単にできるでしょう。」

福冨「深坂には、昔、炭焼きした跡が二箇所あるが、炭焼を復活させて文化財としても保存したい。」

平野「竹炭の講習会に行ったが、簡単な鋼製の窯で、七時間で焼けるというのがあった。あれは簡単で良いと思う。」

福田「深坂の森に竹はありますか？」

平野「あります。内日よりの方にありますよ。」

司会「肉や魚の燻製を作りたい。更には森のレストランを開きたい。常設でなくても、料理学校や料理愛好会などに呼びかけて、試作料理の発表会などを催したい。」

西川「山菜料理などの講習会があって、食べられるといいですね。」

植野「結婚式場、音楽会場なども良いのでは。」

平野「この頃、色んな所で式をあげる人が居るから、案外行けるかもしれませんね。」

福冨「今は、桜を主に植えているが、桜ばかりでなく、他の樹木も導入したい。杉林の中に植えた桜は育っていない。あそこに桜の代わりに石楠花を植えたらどうだろう？」

上畠「あんまり値段の高い品種を植えると盗掘の心配はないですかね。」

野口「遠隔監視の防犯カメラの設置が必要ですね。深坂に絶滅危惧種がどれ位あるか知りませんが、現状では、在っても紹介できませ